

ごあいさつ

和歌山県立和歌山東高等学校

校長 市川 貴英

和歌山県立和歌山東高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、昭和49年に全日制普通科の学校として、開校以来15,000人を越える卒業生を社会に送りだしており、卒業生の多くは、地元和歌山県を支える人材として活躍しています。それゆえに本校は、地域や社会に貢献する若者を育てることを使命として、教育活動を続けてまいりました。

本校では、校訓『自主・自律・敬愛』が示すように

- ・生徒一人ひとりには絶対的に価値ある存在であることを意識し、互いに尊重する。
- ・年齢や性別、性格や体格、学力や体力、ものとのとらえ方や考え方など、一人ひとり異なるものを、それぞれの個性として認め、自己を知り、『個性』を伸ばす。
- ・互いに尊重し、助け合って高校生活を過ごすために、学校や社会の約束やルールを守り、マナーを身につける。

この3点を重点的に指導しております。

本校では、1年次、国語・数学・英語で学び直しを含めた習熟度別授業を行っています。さらに、2年次以降は進路希望に合わせ、2つのコース（Ⅰコース【ビジネス・クリエイティブ】、Ⅱコース【アカデミー】）に分かれての習熟度別授業、コース内での少人数学習を行っています。このような取り組みを通じて、生徒一人ひとりの進路実現を目指しています。

また、特色ある学校設定科目として、「教養基礎」（朝の読書活動を含む読解力や基礎学力を補う）と、7限目に行っている「社会基礎」（個の学習状況に合わせた学び直し）の授業を行っています。

次に、生徒指導では、校則や社会のルール等を守らない生徒に対しては、家庭で謹慎するのではなく、毎日、登校し授業に出席しながら謹慎を行う「学校謹慎」の特別指導を行っています。この特別指導の中で、別室での個別指導やカード指導などを通し、将来「よき社会人」となるために、丁寧な指導を心がけています。また、特別指導の間中は「社会基礎」で個々の生徒の学習のつまずきに立ち戻って、基礎学力の定着もはかっています。

一方、部活動では、剣道部、フェンシング部、レスリング部は常に全国レベルで活躍しており、また、硬式野球部も今春の選抜高校野球大会に出場するなど、目ざましい活躍をしています。

これからも創立以来の伝統を踏まえながら、個々の生徒の成長を確実なものにし、成人として社会で活躍できる力を育むために、和歌山東高校は努力を続けますので、本校へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。